

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

受 付	番号	1 8	
	令和	6 年 1 1 月 2 8 日	
	午前・午後	2 時 5 6 分	

議会名	令和 6 年 第 6 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 6 番 早 川 貴 光		
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (<input type="checkbox"/> 資料提示 ・ <input type="checkbox"/> 資料配付 ・ <input checked="" type="checkbox"/> モニター使用) <input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 地方財政について (1) 地方財政と国の財政について (2) 年収の壁の問題について	① 国は赤字だが、地方の財政は黒字で税収も非常に伸びており、それにより取り過ぎた税収を国民に返すべきといった主張がありますが、その点について地方財政と国の財政の違いも含めて当局の見解を伺います。 ② 地方財政と国の財政におけるプライマリーバランスの考え方について伺います。 ③ 臨時財政対策債について当局の見解を伺います。 ① 所得税の基礎控除などを103万円から178万円に引き上げた際に、佐野市はどの程度の減収になるのか伺います。 ② 106万の社会保険の壁について、基本的に全ての労働者が社会保険に加入できるようにすべきとは考えますが、現在の政府の方針通り適用拡大した場合、中小零細企業の負担が発生することが判明しています。特に地域単位の実態と行政側の認識、自治体の取りうる対策等はどのようなものが考えられるのかお伺いします。		

<p>2. 市職員が安心して働くことのできる環境整備について</p> <p>(1) 現状の確認について</p> <p>(2) 休憩、休暇制度の整備について</p> <p>(3) 障がい者の雇用と労働環境整備について</p> <p>(4) 現業職員の新規採用について</p> <p>(5) 失職に関する特例の考え方について</p> <p>3. 男女共同参画について</p>	<p>① 過去5年間の20代の中途退職者数について伺います。</p> <p>② 長時間労働への対応策について伺います。</p> <p>① 勤務における休憩時間について伺います。</p> <p>② 夏季休暇の取得率について伺います。</p> <p>③ 子育てや介護などの休業、休暇制度について伺います。</p> <p>① 障がい者の法定雇用率について伺います。</p> <p>② 合理的配慮の提供について伺います。</p> <p>① 現業職員は退職者不補充を原則としていますが、その理由について伺います。</p> <p>② 近隣自治体でも公共サービス維持や向上を目指し、新規採用を行っていますが、当局の見解について伺います。</p> <p>① 職員がなんらかの（過失による交通事故等）瑕疵により直ちに職を失わせないといった対応策について伺います。</p> <p>① 2024年に公表された男女共同参画に関するアンケート調査報告書について、その内容と当局の見解について伺います。</p>
---	---

	<p>② 佐野市では審議会委員の占める女性の割合を増やすための施策として女性人材バンクの登録者を募集していますが、女性バンク登録者数について伺います。</p> <p>③ 男女共同参画プラン（第4期）の特色ならびに進捗状況について伺います。</p>
--	---